

米国アカデミー賞公認 アジア最大級の国際短編映画祭 「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2012」が6月15日より開催 東日本大震災からの復興を描いた『津波そして桜』の特別上映も

米国アカデミー賞公認、日本発・アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (略称: SSFF & ASIA)」が、6月15日(金)から30日(土)まで原宿・表参道、横浜を中心に開催となります。

俳優の別所哲也が1999年に立ち上げた同映画祭は今年で14回目。世界112の国と地域から4400本以上の作品が集まり、そのうち選りすぐりの約100作品を一挙上映いたします。インターナショナル部門、アジア インターナショナル部門、ジャパン部門からなるオフィシャルコンペティション各部門から優秀賞が1作品ずつ選出され、その中からさらにグランプリ作品が選出されます。同映画祭のグランプリ作品は、次年度の米国アカデミー賞短編部門のノミネート選考対象となります。

今年の作品傾向としては、震災以後の生活の変化をテーマにした作品や、復興に向けてのメッセージがこめられた作品が目立ち、第84回アカデミー賞短編部門にノミネートされ、東日本大震災を描いたドキュメンタリーとして大きな反響を呼んだ『津波そして桜』、原発や放射性物質など現在我々が抱える問題で汚染された数年後の東京を舞台にした『blind/ブラインド』なども上映します。

また、アカデミー賞短編部門の特集や、世界の最先端のフルCG作品を紹介するCG部門、Jリーグとともに展開するフットボールプログラム、観光庁をプロジェクトパートナーに、“旅がしたくなる”をテーマにした作品を上映する旅ショート！プロジェクトなどなど、盛りだくさんの内容です。各部門の優秀賞・グランプリ作品は6月24日に行われるアワードセレモニーで発表となります。



第84回アカデミー賞短編部門ノミネート作品

『津波そして桜 / The Tsunami and the Cherry Blossom』

監督: ルーシー・ウォーカー / アメリカ / 38:00 / ドキュメンタリー / 2011

桜の花が咲く頃、東日本大震災の被災地も復興に向けて力強く歩み始める。日本の象徴的花である桜が持つ癒しのパワーと、人生のはかなさを詩的に綴ったドキュメンタリー。

※アカデミー賞プログラムにて上映

会場・日程

会場: ラフォーレミュージアム原宿 (東京都渋谷区神宮前1-11-6 ラフォーレ原宿6F)
 日程: 2012年6月15日(金)~19日(火)

会場: 表参道ヒルズ スペース オー (東京都渋谷区神宮前4-12-10表参道ヒルズ本館地下3F)
 日程: 2012年6月22日(金)~24日(日)

会場: TOHOシネマズ 六本木ヒルズ(オールナイト上映) (東京都港区六本木6-10-2 けやき坂コンプレックス)
 日程: 2012年6月15日(金)・16日(土)

会場: ブリリア ショートショート シアター(横浜開催) (横浜市西区みなとみらい5-3-1フィルミー2F)
 日程: 2012年6月16日(土)~30日(土)

映画祭オフィシャルサイト www.shortshorts.org

<メディアからのお問い合わせ先>
 プレッジ株式会社

〒154-0011 東京都世田谷区上馬2-25-4 フレックス三軒茶屋2F
 TEL:03-4500-1190 FAX:03-5779-6332 担当:盛
 mail:info@predge.co.jp

<一般からのお問い合わせ>

ショートショートフィルムフェスティバル & アジア事務局
 TEL:03-5474-8844/FAX:03-5474-8202
 e-mail: look@shortshorts.org

チケット販売に関して 5月11日(金)販売開始

会場:表参道ヒルズ スペース オー/ラフォーレミュージアム原宿/プリリアショートショートシアター

【チケット価格(税込)】

1プログラムチケット 前売:1,200円 当日:1,400円
3プログラムチケット 前売:2,700円 当日:3,000円
スペシャルパスポート 前売:8,000円 当日:9,000円

当日券1プログラムにつきましては、下記の割引がございます。

学生割引:1,000円 ※学生証を提示

特別割引:(シニア60歳以上・ハンディキャップ・小人)800円

※身分証、障害者手帳を提示 ※小人3歳~小学生以下

会場:TOHO シネマズ 六本木ヒルズ

【チケット価格(税込)】

1プログラムチケット 前売/当日:1,500円
1DAY チケット 前売/当日:3,000円

【チケット販売】

チケットぴあ各店舗
前売券発売日:5月11日(金)

【注意事項】

※当日券は映画祭開催期間中、ラフォーレミュージアム原宿、表参道ヒルズ スペース オーの劇場窓口にて販売します。
※オールナイト上映のTOHOシネマズではご利用できません。

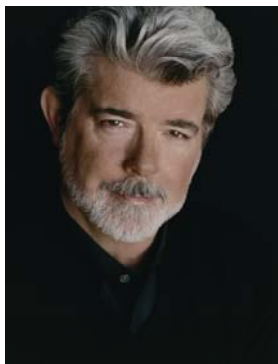
【チケット販売】

TOHO シネマズ 六本木ヒルズ劇場窓口
インターネット:<http://www.tohotheater.jp/>
チケット発売日5月19日(土)

【注意事項】

※チケットは劇場窓口とホームページにてお買い求めいただけます。
※3プログラムチケット、スペシャルパスポートはご利用できません。
※全席指定席となります。当日券の販売はございません。

ショートショート フィルムフェスティバル & アジアとは



© Lucasfilm Ltd. & TM. All rights reserved.

ジョージ・ルーカス

米国俳優協会(SAG)の会員でもある、俳優 別所哲也が創設者としてスタート

新しい映像ジャンルとして「ショートフィルム」を日本に紹介するため、別所哲也が創設者として1999年に東京・原宿で誕生した映画祭。2004年からは、日本作品を含むアジア諸国の作品を紹介する「ショートショート フィルムフェスティバル アジア」を設立し、現在は「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」(以下SSFF & ASIA)として、アジア最大級の国際短編映画祭へと成長しました。海外映画祭との幅広いネットワークをいかし、日本作品を海外へ向けて発信する活動も、積極的に行っています。

日本で唯一 米国アカデミー賞公認国際短編映画祭

2004年6月には米国アカデミー賞公認映画祭に認定されるという栄誉を受けました。これにより、映画祭でグランプリを獲得した映像作家の作品が、次年度のアカデミー賞短編部門のノミネート選考に入ることになり、日本からオスカー像を手にする若手が出現する可能性への、架け橋ができたのです。



SSFF & ASIA 代表:別所哲也

映画『スターウォーズシリーズ』ジョージ・ルーカス監督の応援を14年間受けている映画祭

映画『スターウォーズ』のジョージ・ルーカス監督には、1999年の映画祭設立当初より本映画祭を応援して頂いております。他にも、マーティン・スコセッシ監督や、香港のジョニー・トー監督、『ロスト・イン・トランスレーション』のソフィア・ Coppola監督、幻想的な世界感がハリウッドをも魅了するウォン・カーウアイ監督、『ラン・ローラ・ラン』などのヒット作を産出すドイツのトム・ティクヴァ監督、ジョージ・クルーニー主演『マイレージ・マイライフ』のジェイソン・ライトマン監督など、毎年数多くの著名人から温かい応援メッセージを頂き、映画祭もより一層の盛り上がりを見せています。



SSFF & ASIA 2012 メインビジュアルコンセプト

来年の映画祭15周年という節目を前に、これまでショートフィルムをきっかけに大空へと飛び立ったクリエイターたちへの賞賛、そしてこの先の作家たちの華麗なる飛躍への願いを「蝶」というモチーフに託しました。蝶が飛び立つ先に広がるのは、ショートフィルムが描く、果てしなく続いていく映像の未来地図です。

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2012 は、世界中から集まった可能性の光に満ち溢れるショートフィルムが映し出す夢と未来を皆さまにお届けします。

<メディアからのお問い合わせ先>

プレッジ株式会社

〒154-0011 東京都世田谷区上馬2-25-4 フレックス三軒茶屋2F

TEL:03-4500-1190 FAX:03-5779-6332 担当:盛

mail:info@predge.co.jp

<一般からのお問い合わせ>

ショートショートフィルムフェスティバル & アジア事務局

TEL:03-5474-8844/FAX:03-5474-8202

e-mail: look@shortshorts.org

オフィシャルコンペティション(米国アカデミー賞短編部門ノミネート候補対象部門)**□インターナショナル部門**

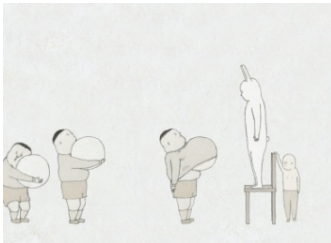
今年は3019作品の応募から、45作品(18ヶ国)がノミネート。プログラム数も7プログラムとボリュームアップし、特別上映作品では、映画『アリス・イン・ワンダーランド』のミア・ワシコウスカ出演の『愛しの君』、『ある夏の日』の2作品を上映。



インターナショナル部門 特別上映作品
『アリス・イン・ワンダーランド』のミア・ワシコウスカ出演作品
『ある夏の日 / Summer Break』
 (監督: Sean Kruck / オーストラリア / 2009 / 12:30 / ドラマ)
 ドラマ 甘酸っぱい夏の恋の物語。

□アジア インターナショナル部門 & ジャパン部門

アジア インターナショナル部門では、過去最高の720作品の応募があり、その中から珠玉の16作品を上映。特別上映作品は、映画『レッドクリフ』シリーズのチャン・チェン主演『迷路』を本邦初公開。ジャパン部門には352作品が集まり、その中から18作品を上映。特別上映作品は、第62回ベルリン国際映画祭銀熊賞に輝いた和田淳監督の『グレートラビット』。



アジア インターナショナル部門 特別上映作品
第62回ベルリン国際映画祭 短編映画銀熊賞受賞作品
『グレートラビット』
 (監督: 和田淳 / フランス / 2011 / 7:00 / アニメーション)
 その存在のグレートたる由縁は何なのか。

□アカデミー賞プログラム

米国アカデミー賞公認の国際短編映画祭が贈る世界最高峰のプログラム。第84回米国アカデミー賞短編部門受賞作品の『海岸/The Shore』、東日本大震災後の復興を描くドキュメンタリー『津波そして桜』を含むアカデミー賞ノミネート・受賞作品の豪華ラインナップをお届けします。世界が認めたハイクオリティなショートフィルムに出会えるまたとないチャンス。



第84回(2012)米国アカデミー賞短編実写部門受賞作品
『海岸 / The Shore』
 (監督: Terry George / イギリス / 29:00 / ドラマ / 2011)
 ジョーとパディとは、兄弟同然に育った幼なじみ。しかしちょっとした誤解から疎遠になってしまった。25年ぶりに故郷に戻ったジョーは、娘の説得で25年ぶりにパディに会いに行くことに…。

□旅ショート！プロジェクト

無料上映

観光庁(国土交通省)をプロジェクトパートナーにむかえ、「旅っていいな」「旅がしなくなった」「日本に行きたくなるね」をキーワードに、日本の魅力を描写する作品を募集し、日本が持つ魅力ある観光資源を映像コンテンツとして表現化し、世界中の人々に「日本の魅力」を訴えていくことを目的とした部門。全国から106作品の応募があり、10作品がノミネート。また、映画『おくりびと』の脚本家小山薫堂さんプロデュースで、熊本県のPRマスコットキャラクターくまもんも登場する『kumamoto surprise film「くまもとで、まってる。」』、要潤さん出演で話題を呼んだ香川県のショートフィルム『うどん県。それだけじゃない香川県』も特別上映。

□ストップ！温暖化部門

無料上映

地球温暖化防止のための国民運動「チャレンジ25キャンペーン」との連携による「ストップ！温暖化部門」。地球温暖化防止は、そのときだけのアクションではなく、継続的な取り組みが必要です。今年もさまざまな表現手法を用いた総計218本の作品が全世界から集まり、9本の作品がノミネートされました。特別上映作品はエドワード・ノートンがナレーションのドキュメンタリー『空から見た地球』。

□CG部門 supported by デジタルハリウッド

2011年度にスタートしたCGプログラムが、今年にCG部門に拡大。海外映画祭で賞の獲得を狙う最新注目作や、ハリウッド作品も顔負けのエンタテインメント作品まで世界各国から集まったハイクオリティなCGショートフィルムを上映。この部門は、IT関連およびデジタルコンテンツの人材育成スクール・大学・大学院を運営するデジタルハリウッドとコラボレーションし、世界トップレベルのCG作品を国内に紹介するとともに、日本から世界基準のCGクリエイターを発信していくことを目指し、展開しています。

□フットボール プログラム presented by J.LEAGUE

Jリーグが記念すべき20回目のシーズンを迎えるにあたり、「スポーツの持つ力」を、映像を使って、より多くの方にお届けする映画プログラム「フットボールプログラム」を、昨年に引き続き実施します。2012年米国アカデミー賞ノミネート作品をはじめ、今年もフットボールから生まれた感動的なドラマの数々が世界各国から集まりました。

□ミュージックShort部門

ミュージックShort部門とはショートフィルムの視点でセレクトした公式ミュージックビデオと、音楽レーベル各社から正式にエントリーされた楽曲をもとにクリエイターから募集したオリジナルショートフィルムを上映する部門。韓国の“国民の弟”イ・スンギなど海外アーティスト作品のほか、国内からも長編映画的な世界に思わす見入ってしまう大作もラインナップ。

□スポーツプログラム

4年に一度のスポーツの祭典を記念して、公式種目である水泳やテニス、卓球などあらゆるスポーツをテーマにしたショートフィルムを特集します。

□アラブ諸国特集

今回の「アラブ諸国特集」では、2012年日本とカタールの国交樹立40周年を記念し、ドーハ映画協会 (DFI) とコラボレーションしてお届けする特別プログラムと、イスラム文化の多様性を体感できる作品をSSFF & ASIAが独自にセレクトした特別プログラムを上映。SSFF & ASIA代表の別所哲也は、日本の中央及び地方政府が行う東北地域の復興活動を支援するために創設された、カタールフレンド基金の親善大使に就任しています。

無料上映

□韓国トラベルショート presented by アシアナ国際短編映画祭

SSFF & ASIAとパートナーシップのある韓国のアシアナ国際短編映画祭 (AISFF) にて、「旅ショート！プロジェクト」プログラムが2年連続で上映されました。AISFFでも「旅」をテーマにしたプログラムである「韓国トラベル・ショート」を立ち上げ「旅」のショートフィルムを通じた日韓両国の観光振興を共同でスタートしています。あなたが知らなかった韓国の奥深い魅力を発見してください。

□台湾・高雄映画祭プログラム

無料上映

今年で2回目となる高雄映画祭とのコラボレーション。高雄映画祭は、主に国内外の長編作品を上映するほか国内(台湾)のショートフィルムの上映も積極的に行っている台湾第二の都市、高雄で開催されている映画祭です。今年は「ファンタジー」をテーマに台湾の若手映像監督の作品を特別上映します。

□フレンチショート プログラム

横浜会場限定プログラム

フランス映画祭2012(6月21日～24日)で上映される「短編集セレクション」を今年も横浜会場のブリリアショートショートシアターで限定上映。次世代を担う若手フランス人監督のアニメーション、ドラマ、コメディなどのバラエティ溢れる作品が満載です。

□きりゅう映画祭特別制作作品

2011年に55周年を迎えた公益社団法人桐生青年会議所と、市制90周年を迎えた群馬県桐生市の記念事業として立ち上がった「きりゅう映画祭」。SSFF & ASIA出身監督が、桐生を舞台に撮影した2作品を9月のきりゅう映画祭に先駆け特別上映致します。



この度、世界の映画祭をサポートしているシャンパン ブランド「モエ・エ・シャンドン」は、日本において「ショートショートフィルムフェスティバル & アジア (略称: SSFF & ASIA)」と共に、新アワードを設立致します。

1743年の創業以来、約270年間、「世界で最も愛されているシャンパン」として、常にシャンパンの世界に「革新」をもたらしてきたモエ・エ・シャンドンは、日本の映画界において革新的な活動を続けるSSFF & ASIAに共感し、本年度より、未来の輝く才能を祝福する「モエ スター アワード」を設立致します。

モエ スター アワード

この賞は、シネマに愛されるシャンパンブランド「モエ・エ・シャンドン」と「SSFF & ASIA」に共通する5つの哲学（「パイオニア精神」「グローバルな視点」「洗練された価値創造」「自己達成力」「わかちあう心」）を持ち、かつ両ブランドのイメージにマッチした未来の映画業界を担う輝くスターに贈られるアワードです。本年度のSSFF & ASIAにて上映される作品の中から7名がノミネート者として選出され、その中から最も輝くスターとして最終受賞者1名にこのアワードが授与されます。

アワードの設立とSSFF & ASIA 2012のオープニングを記念し、6月13日(水)にはオープニングパーティーを開催。本年度の「モエ スター アワード」受賞者には、オリジナルトロフィーと、フランスのモエ・エ・シャンドン メゾンへの旅が副賞として授与されます。また、世界中の映画祭で行われているように、SSFF & ASIAのレッドカーペットにおいても、映画スターによるモエ・エ・シャンドンボトルへのサインを行い、チャリティに貢献するプロジェクトも展開いたします。

【モエ スター アワードに関するお問い合わせ先】

モエ スター アワード PR事務局 (株式会社サニーサイドアップ内) 担当: 河井・羽佐田
TEL: 03-6894-3200 FAX: 03-5413-3050 E-mail: moetstaraward@ssu.co.jp

モエ・エ・シャンドンオフィシャルサイト <http://moet.jp/>

本映画祭の表記について

SHORT SHORTS FILM FESTIVAL & ASIA 2012

↑半角空 ↑半角空 ↑半角空 半角空↑ ↑半角空 ↑半角空

Short Shorts Film Festival & Asia 2012

↑半角空 ↑半角空 ↑半角空 半角空↑ ↑半角空 ↑半角空

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2012

↑半角空 半角空↑ ↑半角空 ↑半角空

略称: SSFF & ASIA 2012

半角空↑ ↑半角空 ↑半角空

<メディアからのお問い合わせ先>

プレッジ株式会社

〒154-0011 東京都世田谷区上馬2-25-4 フレックス三軒茶屋2F

TEL:03-4500-1190 FAX:03-5779-6332 担当:盛

mail:info@predge.co.jp

<一般からのお問い合わせ>

ショートショートフィルムフェスティバル & アジア事務局

TEL:03-5474-8844/FAX:03-5474-8202

e-mail: look@shortshorts.org